

2021年7月20日

## 学校図書館図書整備プロジェクトの設置について

学校図書館整備推進会議

### <趣旨>

1993年このかた、5年ごとに拡充されてきた「学校図書館図書整備等5か年計画」は、全校一斉読書、ビブリオバトル、ブックスタート、家読（うちどく）など多面的な読書活動を支え、小中学生の不読率の改善という成果を生んだ。また新聞配備、学校司書の法制化など制度・政策の土台となっている。他方、情報化社会の進展は、読書時間の縮減を招くなど、子どもの読書環境を著しく変化させており、子どもの読書習慣の形成が緊急な課題となっている。

そこで私たちは、「学校図書館図書整備プロジェクト」を設置し、子どもの成長段階に応じた図書目録を作成して、全国の小学校、中学校、高等学校の図書購入・更新の実需要を向上させ、量・質ともに豊かな学校図書館の実現に取り組むこととする。

### <発達段階ごとの図書目録>

- 乳幼児期：絵本や物語を読んでもらい、興味と関心を引き出す
- 小学生期：多くの本を読み、読書の幅を広げる
- 中学生期：内容に共感したり、将来を考えたりする読書
- 高校生期：知的好奇心に応じた幅広い読書

(参考「子供の読書活動推進に関する基本的な計画」より)

### <普及活動>

- ・関係省庁、地方公共団体、民間諸団体を通じ図書目録を広報
- ・シンポジウム、講演会その他のイベントの開催
- ・全国の学校図書館への働きかけ

### <運営体制>

【運営委員】全国学校図書館協議会、日本児童図書出版協会、YA出版会  
文字・活字文化推進機構（各3名）

【役員】座長：竹下晴信（日本児童図書出版協会会長） 事務局長：設楽敬一（全国学校図書館協議会理事長） 事務局次長：阿部伸介（日本児童図書出版協会図書館委員会委員長） 相談役：渡辺鋭氣（学校図書館整備推進会議相談役）

【顧問】学校図書館議員連盟